



こんにちは、岡田よしひでです

2020年3月15日 発行
県議会活動報告ニュース
NO.30

自宅 南州市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南州市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

太陽光トラブル防止へ条例制定求める

私は県議会定例会で10日、①就農支援や米の品種改良体制など農政について、②物部川流域の課題と活性化について、③太陽光発電など再生エネルギー事業は自治体や自治会などとの合意、協定を前提とすること、などについて一問一答形式で一般質問を行いました。

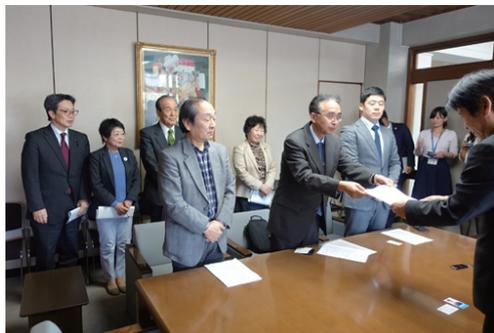
昨年、四万十市は四万十川沿岸への大規模太陽光発電所計画を県四万十川条例に基づき「不許可」としました。住民はひとまず安堵

しましたが、より厳しい規制が必要だといえます。川は県の重要な観光資源であり、四万十川条例の拡充を求めました。

また、南国市里改田・稲生の約1haの土地に神奈川県の会社が太陽光発電施設建設を住民の反対を押し切って進めていることから、市や自治会との合意を前提とする条例制定などの対応を求めました。県は法律策定を国に政策提言していると答弁。

新型コロナウイルス対策申し入れ

新型コロナウイルス感染者が増加し、経済的にも大きな影響が出ています。感染された方々に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い回復をお祈りします。



新型コロナウイルス対策申し入れ＝副知事

共産党高知県委員会は2日、県民の健康を守る感染防止と医療の充実、打撃を受けている暮らしと経営への支援、相談体制の強化などを求める要望書を岩城副知事に手渡ししました。共産党県議団も同席しました。

種子法を取り戻そう

「公共の（みんなの）種子」を支えてきた主要農産物種子法（種子法）が2018年4月に廃止されてから



高知市民活動サポートセンターで＝2月13日

の状況と課題について学ぶため、「こうち食と農を守る連絡会」学習会に参加し、高知大学の岩佐和幸先生のお話を伺いました。

高知にJのクラブを JFL昇格を祝い激励



チームのメンバーを祝う＝2月26日、浜すし

高知ユナイテッドSCは四国サッカーリーグを14戦全勝で3連覇しました。そして全国地域リーグで準優勝し、悲願のJFL昇格を果たしました。今シーズンは、このアマチュア・リーグ最高のステージで戦い、いよいよプロ・リーグJ3をめざします。発起人らによる南国市での祝賀激励会に私も参加しました。

おむすび通信 (30)

10日は初めての「一問一答形式の質問でした。答弁を含めて40分で、時間を気にしながら質問。脱原発、地球温暖化防止に自然再生エネルギーは重要ですが、事業者と住民のトラブルが相次いでいます。全国では県市町村で条例制定の動きがあります。高知県は全国的な規制強化となる法律の制定を国に求めているといいますが、独自に踏み込んだ対応が必要です。